り能な自

るようになりました。市は県や市 浸水被害は大幅に減少しました。 進めてきた結果、過去と比べると 民とともに総合的な治水対策を に流出することで、水害が頻発す とにより、雨水が短時間かつ大量 しかし、浸水被害の軽減に向け く必要があります。 市は、急激に都市化が進んだこ 今後も効果的な対策を進めて

(河川·下水道計画課)

現在行っている治水対策



大柏川第二調節池建設予定地

春木川改修

り組んでいます。また、県では最大時間雨

からの雨水の流出量を抑制する対策に取

地下に浸透させる施設の設置など、市街地

量50ミリに対応する整備を進めており、平

川流域では、河川改修などの整備だけでな

雨水を校庭などに貯留させる施設や、

台風などのたびに水害が起きていた真間

大和田ポンプ場(市川南地区)



備を進めています。

対策としてポンプ場や下水管、雨水管の整

の整備にあわせて計画を見直し、抜本的な

南地区、高谷・田尻地区において、外環道路

さらに、市は浸水被害が多発する市川

春木川の改修などを進めています。

成25年度末の進捗率は約87%で、現在は

高谷川流域関連管渠(高谷·田尻地区) 新設雨水管 現在の流れ 外環道路

今後の取 H 組み

リに及ぶなど、整備計画の 透による流出抑制の効果 に市を襲った台風と比較 に強い雨が3時間以上降 45.5ミリであったものの れにより市内各所で浸水 大きな被害となりまし 水施設が機能したことや、 して被害は大幅に減少し 平成25年の台風2号は、 すると、都市化の進展と相反 かあったと考えられます。 被害が発生したものの、 想定を上回るものでし 市民が取り組む雨水貯留・浸 たことや、総雨量が263ミ この台風は、最大時間雨量 した。これまでに整備した治 、平成5年以来、20年ぶりに 時間雨量30ミリ以上の非常 過去 た。こ

8,000 床下浸水 7,000 床上浸水 最大時間雨量 総雨量 6,000 3,841 (mm) 昭和56年 台風24号 5,000 212 57.5 昭和61年 台風10号 4,000 平成 5年 台風11号 225 52 平成25年 台風26号 数 3,000 夏 2,000 3,635 1,439 168 1,000 634 133 1,360 423 S61 台風10号 H5 台風11号 台風24号 台風26号

過去の台風被害

向けて着実に取り組んでい

いきます。

力による雨水流出抑制の促進など、浸水被害の軽減に

今後も、効率的かつ効果

未的な施設整備や、市民の協

台風や近年多発する局地的な豪雨は、毎回大きな被害をもたらします。これらに対して、 自然災害時に備えましょう 全で施設整備で対応するには限界があります。警報などの防災気象情報を利用して、未然に防いだり、軽減するなど、自らの被害を最小限にとどめる取り組みについて紹介します。

(危機管理課、地域防災課)

災害への備えと確認

●家の外の備え

- ・シャッターや雨戸は、しっかりとカギをかけましょう。
- ・必要に応じて、土のう・水のうを準備する他、高台に 車を移動させておきましょう。

2家の中の備え

- ・非常用持ち出し品を準備しておきましょう。
- ・飛散防止フィルムを窓ガラスに貼っておきましょう。

❷避難場所の確認

- ・避難場所をハザードマップなどで確認しておきましょう。
- ・家族内で避難場所や連絡方法を確認しましょう。

❷情報収集方法の確認

- ·防災行政無線
- ・広報車(スピーカーの付いた市の車)
- ・テレビ(J:COM市川)
- ・ラジオ(市川エフエム、ベイエフエム)
- ・市公式Webサイト(防災情報、河川状況)
- ・市公式ツイッター、フェイスブック
- ・メール情報配信サービス(緊急情報、気象情報などの防災情報)
- ・緊急速報メール

非常持ち出し品チェックリスト

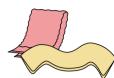




ライター・マッチ







タオル·毛布



ティッシュ·ビニール袋

現金·健康保険証



手袋





スニーカー(運動靴)

懐中電灯·予備電池	
ライター・マッチ	
ローソク	
ナイフ	
タオル・毛布	

ティッシュ・ビニール袋	
携 帯 ラ ジ オ	
救 急 箱・常 備 薬	
通帳・印かん	
現金·健康保険証	

手	袋	
衣	類	
スニーカー	(運動靴)	

災害時行うこと

情報の収集

・市が発信している情報やテレビ、ラジオ などで最新の気象情報や水害情報、避 難情報を入手しましょう。



避難行動

- ・避難準備情報・勧告・指示があった場合は、あわてず速やかに移動しま しょう(避難先への移動が危険な場合は、自宅の上の階などに移動)。
- ・火の始末を行い、電気のブレーカーを 切りましょう。
- ・持ち物を最小限にし、両手が使えるよ うにしましょう。



防災豆知識

避難準備情報•勧告•指示

・市では、災害が発生した場合、または災害のおそれがある場合に避難 準備情報・勧告・指示を発令します。

緊急度	発令種別	市の行動
低	避難準備情報	住民に避難の準備を促す他、避難に時間が かかる方々がいち早く安全な場所に移動す るために発令します。
	避難勧告	避難行動を開始しなければならない段階で、 いち早く安全な場所に移動するために発令 します。
高い	避難指示	人的被害が発生する危険性が非常に高い と判断した場合に、発令します。

雨水小型貯留槽及び浸透施設設置助成制度

○貯留施設

雨水を貯留し、樹木や 道路の散水など雑用 水として利用できます。



○浸透施設

雨水を収集して浸透させ、流 出抑制効果がある他、地下 水や湧水の枯渇を防止する など、自然の水源関係の再 生に効果があります。

止水板設置助成

市川市あんしん住宅助 成制度で、止水板設置の 助成を行っています。

問☎704-0064住環境整備課